

1. 科目名（単位 数）	英語講読Ⅱ（2単位）	3. 科目番号	EDEN1312
2. 授業担当教員	高橋 みどり		
4. 授業形態	講義、グループ学習、ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	この授業では、基本的な文法事項と読解力の基礎を応用して、精確に英文を読む力を身につけて、中学校または高等学校で教育実習を確実にこなし、中学・高校教諭一種免許を取得できるようにすることをめざす。さらに英語圏文学と文化の基礎的な知識を習得して、英語圏文学独自の世界の魅力を味わい、文学および文化に対する関心を高めることも目的とする。この授業を履修することによって得られた文学に関する知識は、将来教育現場で児童・生徒に読書指導を行う際、実践的に役立つ。また異文化への理解は、21世紀の現代的問題を多角的に考察する上でも役に立つ。		
8. 学習目標	1. 中学・高校教諭一種免許が取得できるように、英語の学力を身につける。 2. 英文法を応用して構文を確認しながら、英文を読んで意味内容を把握する力を身につける。 3. 英語圏文学の基礎的な知識が習得できる。 4. 英語圏文化について理解し考察することができる。		
9. アサシメント （宿題）及びレポ ート課題	家庭学習：各自に和訳を発表してもらうので、周到に準備しておくこと。 レポート課題：授業で扱う作品から一作品を選び、ブックトークの原稿・読書感想画・マップ等を作成すること。		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】 S. ゲイツ著『総合・英米児童文学への招待』英宝社。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 中学・高校教諭一種免許が取得できるようになるための英語の学力が身についたか。 2. 英文法を応用して構文を確認しながら、英文を読んで意味内容を把握する力が身についたか。 ○評定の方法 期末試験（50%）、小テスト（25%）、レポート課題（15%）、授業中の態度（10%）の結果を総合して判定する		
12. 受講生への メッセージ	本科目では、英語の読解力の養成を目的としている。目的達成のため、受講生は以下の条件を順守すること。 1. 授業中は、常に高い緊張感と集中力を保ち、積極的な態度で受講すること。 2. 理解できないことをそのままにしておかないで、自ら進んで質問すること。 3. 欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合には、その理由を必ず教員に報告すること。 4. 明らかに授業態度が悪いと判断された際は、厳格な指導を行う。 5. 授業中、私語、居眠り、携帯電話等の操作は絶対にしないこと。 教員は以下のことを実行する。 1. 授業の目的、目標を明確にする。 2. 受講生全体に聞こえる大きさの声で話をするとともに、専門用語はわかりやすく説明する。 3. 学生が積極的に授業に参加できる学習環境をつくる。 4. 遅刻、早退、授業中の居眠り、私語、携帯電話の使用等、授業に臨むうえで不適切な態度が見受けられた場合には、厳格に対処する。		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	はじめに 実力診断テスト	事前学習	Chapter 1について、英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握する。
		事後学習	実力診断テストで理解が不十分だった箇所について再検討し、理解を深める。
第2回	Chapter 1 <i>Huckleberry Finn</i> , pp. 7-9. 読解練習 ＊作品の舞台「ミシシッピ川流域（アメリカ）」の文化	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握する
		事後学習	読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第3回	Chapter 1 Exercises, pp. 10-12. 問題練習	事前学習	本文の意味内容をよく把握して、問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点について、復習し、知識の定着を図る。
第4回	Chapter 3 <i>Anne of Green Gables</i> , pp. 19-21. 読解練習 ＊作品の舞台「プリンス・エドワード島（カナダ）」の文化	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握する
		事後学習	読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第5回	Chapter 3 Exercises, pp. 22-25. 問題練習	事前学習	本文の意味内容をよく把握して、問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点について、復習し、知識の定着を図る。
第6回	小テスト DVD鑑賞	事前学習	小テストの準備を十分に行う。
		事後学習	理解の不十分だった点について、復習し、知識の定着を図る。鑑賞した映像作品について自分の考えをまとめておく。

第 7 回	Chapter 4 <i>Treasure Island</i> , pp. 27-29. 読解練習	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握する
		事後学習	読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 8 回	Chapter 4 Exercises, pp. 30-32. 問題練習	事前学習	本文の意味内容をよく把握して、問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点について、復習し、知識の定着を図る。
第 9 回	Chapter 6 <i>Peter pan</i> , pp. 39-41. 読解練習	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握する
		事後学習	読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 1 0 回	Chapter 6 Exercises, pp. 42-44. 問題練習	事前学習	本文の意味内容をよく把握して、問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点について、復習し、知識の定着を図る。
第 1 1 回	小テスト DVD 鑑賞	事前学習	小テストの準備を十分に行う。
		事後学習	理解の不十分だった点について、復習し、知識の定着を図る。鑑賞した映像作品について自分の考えをまとめておく。
第 1 2 回	Chapter 10 <i>Paddington</i> , pp. 63-65. 読解練習	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握する
		事後学習	読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 1 3 回	Chapter 10 Exercises, pp. 66-68. 問題練習	事前学習	本文の意味内容をよく把握して、問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点について、復習し、知識の定着を図る。
第 1 4 回	ディスカッション「児童・生徒への効果的な読書指導について」	事前学習	前回まで読解練習した全体の内容を把握する。
		事後学習	ディスカッションをとおして学んだことを整理し、発表できるようにしておく。
第 1 5 回	ブックトーク等発表 まとめ「英語圏児童文学が扱うテーマや主題について」	事前学習	発表の準備を十分に行う。期末試験に備え、前回まで読解練習した英文の内容把握ならびに練習問題の復習を行う
		事後学習	この授業で得た読書体験を、教育現場での読書指導に、どのように活かしたらよいか考えてみる。
期末試験			